

気賀っ子応援団

～気賀小コミュニティ・スクールだより～

第3号

令和3年6月

学校は「ある」ものではなく 「つくる」もの

校長 齊藤昌長

気賀小学校は昨年度からコミュニティ・スクール（CS）を始めました。私は、CSを導入することによって、「学校は『ある』ものではなく『つくる』もの」に変わっていくと考えています。

本校は、創立148年になります。明治時代からずっと、地域に信頼される学校を目指して気賀に存在し続けてきました。しかし、この10年の間に、社会は激変しました。一言で言うと、先が見えない不確実な社会になったのです。現代では「真実はいつも一つ」ではありません。立場や環境が変わると答えも変わってしまいます。これからは、

みんなで考えて最適解を見つけていかなければならないのです。学校だけで教育をつかさどるのではなく、地域・家庭・学校が連携をして、どんな「気賀っ子」を育て

学びの主体である子供自ら自分の学校をつくる
保護者が自分の子供が学ぶ学校を自分がつくる
地域住民が地域の宝が学ぶ学校を自分がつくる
教職員は自分が働く学校を自分がつくる

ていくのか考えて、教育活動を充実させていく必要があります。そのためにCSの仕組みを導入し、上にあるように意識を変えて、「学校は『ある』ものではなく『つくる』もの」を実現し、伝統ある気賀小学校をさらに発展させていけたらと考えています。

昨年度から、教師一人ではきめ細かな指導ができない場面、校外学習で子供たちの安全を確保したい場面で、学習ボランティアとして地域や保護者の方々が子供たちと一緒に活動して下さっています。



学校生活を送る上で子供を取り巻く教育環境は非常に大切です。美しく快適で安全な物的環境とともに人的環境も一層整え、子供の学ぶ意欲を喚起し、美しいものに素直に気付いたり感動したりする豊かな心を育てるための環境が整った学校でありたいと考えています。まだCSは始まったばかりです。もっとたくさんの方々に学校に来ていただき、子供たちの学びの手助けをしていただきたいと思います。よろしく願いいたします。

「できる人が できるときに 無理なく楽しく」

今年度の応援団の活動が始まりました。新しい応援団の方も加わり、子供たちと一緒に楽しく活動しています。ご協力ありがとうございました。

1年生 朝顔の種まき



2年生 野菜苗植え



5年生 初めての裁縫



気賀っ子応援団、募集中！！

気賀小では、引き続き、授業支援のボランティアをしていただける方を募集しています。校外学習の引率補助・家庭科（ミシン・裁縫・調理実習）補助、本や昔話の読み聞かせ、昔の遊び講師など、興味のある方は気賀小学校CS担当もしくは学校支援コーディネーターへご連絡ください。また、今年度からさくら連絡網により保護者へのボランティア募集の連絡も始めました。日頃のお子様の様子を見るチャンスです。保護者の方から近所の方やおじいちゃんおばあちゃんにもご案内いただいても大丈夫です。ぜひご応募ください。

気賀小学校 電話：053-523-0158